

# 教科 国語 科目 古典B

授業科目	古典 B	単位数	2 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	高校 2 年 普通科	コース			
教科書	新編 古典 B 改訂版 (大修館)	副教材	教科書準拠ワーク 図説 国語要覧 解析古典文法・Winstep 古典		
授業概要	2 学年 4 単位で履修する古典 B の前半の 2 単位。国語総合 (古典分野) 高校一年で修得した国語学習法の基本を踏まえ、文法や古典の常識と連動した忠実な口語訳と、自ら口語訳することで深められる読み込みと鑑賞で、古典文学のおもしろさを学習の中から見いだせるよう指導する。誤読を避ける基本事項の学習は欠かさず反復する。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	教 材	
	一 学 期	古文に親しむ 叙情のしらべ 動物の寓話 笑いと思案	説話・故事成語という親しみやすく理解しやすい古典作品を用いて前年度学習した古典学習の基本を確認 日本の思想に影響の大きい隠者の思想を学ぶ 漢詩の形式の学習と鑑賞		
	二 学 期	英雄の物語 人間の本質 恋の歌	中国古代の豪快な描写と人物像とを味わう 古代の思想家の思想を理解する 短歌の技法習得から豊かな読解鑑賞をする	百人一首	
	三 学 期	愛の行方 人が歌うとき 都への思い	近世の人々の人生観恋愛観を知る 歌物語を通し当時の歌の意義・恋愛観を学ぶ 日記文学の叙述の特色当時の旅の事情を理解		

# 教 科 国 語 科 目 国語ゼミ 必修

授業科目	国語ゼミ		単位数	2単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校2年 普通科		コース			
教科書			副教材	小論文チャレンジノート・トレーニングノート・エナジード WINSTEP 現代文		
授業概要	正確に伝える力、相手を説得する力、わかりやすく説明する力、議論して物事をまとめる力、会話で関係を築く力、など 論理的思考力、判断力、表現力をつける。また、大学入試の志望理由書や記述問題にも解き慣れていく。					
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標		教 材	
	1 学 期	基礎 正確、わかりやすく説明する力をつける	調った文を書く 対比・因果、言い換えをマスターする（接続詞） 相手や場面に応じた会話 論理的思考の手法を学ぶ		トレーニングノート 小論文チャレンジノート エナジード	
	2 学 期	実践 相手の意見を正確に理解し、自己の意見を示す	文章の要旨を的確に捉える 課題文の小論文の書き方を知る 効果的な根拠の示し方を学ぶ 建設的な議論の進め方を考える		トレーニングノート 小論文チャレンジノート エナジード	
	3 学 期	実践 入試を意識した演習で、論理的思考と表現力をつける	様々な形式（データ資料）の資料を読み取る。 大学入試共通テストでの新傾向に慣れる		トレーニングノート 小論文チャレンジノート エナジード WINSTEP 現代文	

# 教 科 国 語 科 目 現 代 文 B

授業科目	現代文 B	単位数	2 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	高校 2 年 普通科	コース			
教科書	新編 現代文 B 改訂版 (大修館)	副教材	教科書準拠ワーク 図説 国語要覧 漢字検定問題集		
授業概要	2 学年 5 単位で履修する現代文 B の前半の 2 単位。国語総合 (現代文分野) 高校一年で修得した国語学習法の基本を踏まえ、考える授業に重点を置き、教材の読み込みから理解し、考えたことの、文書でのまとめ、発表、話し合いを中心に授業を展開する。読解のために重要な語彙力は課題として確実にこなし、漢字検定準二級取得を目標とする。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	教 材	
	1 学 期	明日をひらく 小説を読む 暮らしの中のことば 社会生活と文章	表題を糸口に評論を読む 人物の言動から心情思想を捉え、主題を知る 言語の変化を捉え日本語に興味を持つ 記号・情報について考える	(漢字検定)	
	2 学 期	ユーモアとゆとり 詩を味わう 自然を考える	ユーモアあふれる文章から筆者の意見を読む 修辞技法を軸に詩歌読解のスキルを養成 自然科学の評論から筆者の考えを、思い込みをせず正しく読み取る	漢字検定	
	3 学 期	短歌・俳句に親しむ 名作を読む	短詩系の詩歌の技法から多くの情報を読み取り豊かな読解鑑賞をする 名作から文章の美しさとメッセージ性の双方を読み取る		

# 教科 地理歴史(日本史B)

# 科目 日本史B

授業科目	日本史B	単位数	3単位	履修形態	必修
履修学年	高校2年	コース	普通科		
教科書	詳説日本史B (日B309) 山川出版社	副教材	山川詳説日本史図録第7版 日本史重要用語&演習		
授業概要	一年間を通じて、日本の歴史を諸資料に基づき考察する。センター試験、国公立大学、私立大学の受験を突破できる力を養う。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
	1学期 第1章～第5章	日本文化のあけぼのから地方政治の展開と武士までの大まかな歴史の流れを考察し、理解する。		教科書 資料集 ワーク	
		中世社会の成立から戦国大名の登場までの大まかな歴史の流れを考察し、理解する。		教科書 資料集 ワーク	
	2学期 第6章～第10章	幕藩体制の確立からワシントン体制確立までの歴史の流れを諸資料に基づき考察する。		教科書 資料集 ワーク	
	3学期 第10章～第12章	市民生活の変容と大衆文化の成立から経済復興、高度経済成長までの歴史の流れを理解する。		教科書 資料集 ワーク	

# 教科 共通ゼミ社会(公民)

# 科目 現代社会

授業科目	社会ゼミ	単位数	2 単位	履修形態	必須
履修学年	高校 2 年 普通科	コース			
教科書	実教出版 最新 現代社会	副教材	資料集・ワーク ニュース検定テキスト		
授業概要	現代社会に関連する様々な課題を取り上げ、日本の政治、経済を理解し、国際社会における日本の立場を理解する。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	教 材	
	1 学期	第 1 章 現代の民主政治 と日本国憲法	民主政治の仕組みと課題を理解する。日本国憲法の成立過程と三大基本原理の内容を理解する。	教科書 資料集 ワーク	
	2 学期	第 1 章 現代の経済社会 と国民生活	日本の政治機構と国会についての内容を理解し、政治に対する関心を高める。裁判所の役割についても考察する。	教科書 資料集 ワーク	
			資本主義経済の特徴を理解するとともに日本経済の課題を多面的、多角的に考察する。	教科書 資料集 ワーク	
3 学期	第 1 章私たちの 生きる社会	地球環境問題、資源・エネルギー問題、原子力と再生可能エネルギー、食糧問題など取り上げ解決策を考察していく。	教科書 資料集 ワーク		

## 教 科 社会科(公民) 科 目 現代社会

授業科目	現代社会	単位数	2 単位	履修形態	必修
履修学年	高校 2 年 普通科	コース			
教科書	実教出版 最新 現代社会	副教材	第一学習社 最新現代社会資料集 最新 現代社会演習ノート		
授業概要	一年間を通じて、現在、世界・日本の中で起こっている様々な問題を理解することで一人の地球人としてどんな行動ができるのか考察する。				
授業内容 および 到達目標	単元	目標		教材	
	1 学 期	第 1 部 1 章～3 章	この章では我々が生活している社会ではどのような課題・問題があるのか理解する。		教科書、準拠 ワーク
	2 学 期	第 2 部 1 1～3 章	この章では、自分らしく、一人の人間として、日本人としていかに生きていくのかを考察する。		教科書、準拠 ワーク
	3 学 期	第 2 部 2 1～3 章	この章では、憲法や政治の仕組みを知ること で現在の憲法・政治の課題を考察する		教科書、準拠 ワーク



# 教 科 数 学 科 目 数 学 B

授業科目	数学 B	単位数	2 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	2 年	コース	普通科		
教科書	数研出版 数学 B	副教材	REPEAT 数Ⅱ・B (数研) はぎとり式練習ドリル数 B (数研)		
授業概要	<p>数学 B では、数学 I を学習後、数学Ⅱや数学Ⅲとは独立した形で適宜選択し学習することが出来ます。初めての概念であるベクトルを学び、数列ではその規則、特徴、性質を学びます。また、確率分布や統計的な推測について学びます。</p>				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標			教 材
	1 学 期	平面上のベクトル	＊ベクトルとその演算 ベクトルの和・差・実数倍・成分と演算・内積、平行・垂直、内積の性質 ＊ベクトルと平面図形 位置ベクトル、ベクトルと図形、ベクトル方程式		REPEAT
		空間のベクトル	空間の座標、空間のベクトル、ベクトルの成分と演算、ベクトルの内積、位置ベクトル、空間図形への応用		
	2 学 期	数列	＊数列とその和 数列、等差数列、等差数列の和、等比数列、等比数列の和、和の記号 $\Sigma$ 、自然数の2乗の和、いろいろな数列の和、階差数列 ＊漸化式と数学的帰納法 漸化式と一般項、数学的帰納法、フィボナッチ数列と黄金比		
	三 学 期	確率分布と統計的な推測	＊確率分布 確率変数と確率分布、確率変数の期待値、分散と標準偏差、二項分布、二項分布と期待値、分散、標準偏差 ＊統計的な推測 正規分布、二項分布の正規分布による近似、母集団と標本、標本平均の分布、母平均の推定、母比率の推定		

# 教 科 数 学                      科 目 数 学 ゼ ミ

授業科目	数学Ⅱ	単位数	3 単位	履修形態	必修・選択	
履修学年	2 年	コース	普通科			
教科書	数研出版 数学Ⅱ・数学 B	副教材	REPEAT 数Ⅱ・B (数研) はぎとり式練習ドリル数Ⅱ・B (数研)			
授業概要	数学ゼミでは、数学Ⅱ・数学 B と並行履修となります。通常の授業では扱わずらい応用問題を含め、数学的な物の見方考え方を鍛えるを試みます。					
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標			教 材	
	1 学 期	式と証明	整式の乗法・除法と因数分解，二項定理，分数式の加法・減法・乗法・除法，恒等式，等式・不等式の証明，相乗平均と相加平均			REPEAT
		複素数と方程式	複素数，2 次方程式の解と判別式，解と係数の関係，剰余の定理と因数定理，高次方程式の解法			
	2 学 期	図形と方程式	* 点と直線 直線状の点，平面上の点，直線の方程式，2 直線の平行と垂直  * 円，軌跡と領域 円の方程式，円と直線，軌跡			
		三角関数	* 三角関数 一般角，弧度法，三角関数，三角関数の性質，三角関数のグラフ，三角関数を含む方程式，不等式  * 加法定理 加法定理，加法定理の応用と合成			
	3 学 期	指数関数 対数関数	指数法則，指数関数とそのグラフ，対数の性質，対数関数とそのグラフ，常用対数			
		微分法 積分法	* 微分法 平均変化率と微分法，導関数，微分法の公式，接線，関数の増減，関数の極大・極小最大・最小，方程式・不等式への応用  * 積分法 不定積分，不定積分の計算，定積分，定積分の性質，面積			

# 教 科 理 科 科 目 生 物 基 礎

授業科目	生物基礎	単位数	3 単位	履修形態	必修	
履修学年	2 年	コース	普通科			
教科書	第一学習社 高等学校生物基礎	副教材	第一学習社 セミナー生物基礎			
授業概要	地球上に生息している多様な生物の共通点について理解を深める授業です。これらを理解することで生物が生きていくために必要な仕組みについて理解をすることが出来ます。また、生物同士や生物と環境との関わりについても学習します。					
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材		
1 学 期	生物の特徴	生物に様々な種類がいるが、共通性もあることを理解する。生物を形成している細胞の様々な機能について理解する。		原核生物 真核生物 顕微鏡		
	2 学 期	遺伝子とその働き  体内環境と恒常性	遺伝子とは何か。どのようにして親から子へ伝えられるのかを理解する。また、遺伝子が体の中でどのように働いているかを学ぶ。  生物の体内環境はさまざまな働きによって一定に保たれていることを理解し、その仕組みについて説明することができる。		DNA タンパク質 転写・翻訳 体液 肝臓・心臓 腎臓	
	3 学 期	植生の多様性と分布  生態系とその保全	生物がそれぞれの環境に適応してきたことを理解し、どの地域にどのバイオームがみられるかを考えながら理解する。  生態系の成り立ちと、それを取り巻くさまざまな環境問題などについて学ぶ。		バイオーム  生態系 地球温暖化 外来生物	

# 教 科 外 国 語                      科 目   コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 英 語 Ⅱ

授業科目	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	4 単位	履修形態	必修・ 選択
履修学年	高校 2 年 普通科	コース			
教科書	LANDMARK II	副教材	速読英単語 Listening Box (2, 3)		
授業概要	英文を読み、内容を理解し、表現することができる。				
授業内 容 および 到達目 標	単 元	目 標	教 材		
	1 学 期	1 年生の復習  L1 I' m the strongest!  L2 Tokyo' s Seven-minute Miracle	英文を読み、内容を十分に理解できる。  英単語を理解したり、書くことができる。  英文を正確に表現することができる。  文法を理解し、正しい選択をすることができる。	速読英単語 Listening Box (2, 3)	
	2 学 期	L3 Saint Bernard Dogs  L4 Chanel' s Style  L5 Science of Love  L6 Gaudi and His Messenger	英文を読み、内容を十分に理解することができる。  内容を理解した上で、正しく正確に解答することができる。  英単語を正確に日本語に、日本語を英単語にすることができる。  日本語を見て、英文を表現することができる。  文法を理解し、正しい選択をすることができる。	速読英単語 Listening Box (2, 3)	
	3 学 期	L7 Letters from a Battlefield  L8 Edo: A Sustainable Society  L9 AI and Our Future  L10 Bhutan: A Happy Country	長い英文を読み、内容を理解することができる。  内容を理解した上で、正しく解答することができる。  英単語を日本語に、日本語を英単語にすることができる。  日本語を見て、英文を表現することができる。  文法を理解し、正しい選択をすることができる。	速読英単語 Listening Box (2, 3)	

# 教科 外国語 科目 英語表現Ⅱ

授業科目	英語表現Ⅱ	単位数	2単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校2年 普通科	コース			
教科書	VIVID II	副教材	be Grammar 26 総合英語 be / be Grammar 26 Workbook		
授業概要	英文法を正しく理解し、表現できる。				
授業内容 および 到達目標	単元	目 標	教 材		
	1 学期	時制 完了形 助動詞 受動態 不定詞	英文法を正しく理解することができる。 英単語を理解し、書くことができる。 英文を正確に表現することができる。 文法を理解し、正しい選択をすることができる。	be Grammar 26 総合英語 be be Grammar 26 Workbook	
	2 学期	不定詞 動名詞 分詞 比較 接続詞 関係詞 仮定法	英文法を正しく理解することができる。 英文法を理解した上で、正しく正確に解答することができる。 英単語を正確に日本語に、日本語を英単語にすることができる。 日本語を見て、英文を表現することができる。 文法を理解し、正しい選択をすることができる。	be Grammar 26 総合英語 be be Grammar 26 Workbook	
	3 学期	仮定法 さまざまな表現	英文法を正しく正確に理解することができ、その上で、正しく解答することができる。 英単語を日本語に、日本語を英単語にすることができる。 日本語を見て、英文を表現することができる。 文法を理解し、正しい選択をすることができる。	be Grammar 26 総合英語 be be Grammar 26 Workbook	

# 教 科 保健体育

# 科 目 保健

授業科目	保健		単位数	1 単位	履修形態	○必修 ・ 選択
履修学年	高校 2 年		コース	全学年		
教科書	現代保健体育（大修館書店）		副教材	現代保健ノート（大修館書店）		
授業概要	<p>私達の身体と心は年齢と共に変化している。健康の為に私たちや社会のなすべき事も同様に变化する。ここでは、思春期から中高年期までの健康に関わる事や、各年齢層で必要な保健・医療サービスの活用などを学習させる。又、健康で生きていく上で私達を取り巻く自然環境、また社会制度や活動などが深く関わっており、個人の努力とが組み合わさって健康が実現する。健康に関する環境・食品の問題や働く事と健康との関連について、学習させたい。</p>					
内容		単 元	目 標		教 材	
および 到達目標	1 学 期	生涯を通じる健康	思春期の身体と心の健康を理解させる。		生涯の各段階 における健康 P C 使用	
			性意識の男女差・性的欲求・性行動について知る。			
			心身の発達と健康な結婚生活を理解させる。			
	2 学 期		受精・妊娠・出産について知る。		性についての 話し合い 保健・医療制 度及び地域の 保健・医療機 関	
			家族計画と避妊法について理解させる。			
			加齢と健康について知る。			
			高齢者の保健・医療・福祉について理解させる。 (医療制度を含む)			
	3 学 期	社会生活と健康	食品と環境の保健について		環境と健康 P C 使用	
			大気汚染・水質汚濁・土壌汚染と健康被害について			
			公害について調査			
			健康被害の防止と環境対策を知る。			
				労働災害・職業病について		労働と健康

# 教科 保健体育

# 科目 体育

授業科目	体育	単位数	2単位	履修形態	○必修 ・ 選択	
履修学年	高校2年	コース	普通科			
教科書	なし	副教材	アクティブスポーツ 大修館書店			
授業概要	運動を通して知識を深めるとともに技能を高め、体力の向上を図り、生涯スポーツの実現を目指す。					
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標			教 材	
1 学 期	体育理論	スポーツの文化的特性について理解できるようにする。				
	体ほぐし運動	運動を通して、自己の体に関心を持ち、自分や仲間 の状態に気づくことができるようにする。				
	新体力テスト	持久走を含む8種目 Aランクを目標				
	水泳	自由形・平泳ぎ・背泳ぎの3泳法の個々の能力の 向上を図る。				
	バスケットボール	ドリブル、パス、シュートにおける個々の能力の 向上を図る。				
	2 学 期	ダンス	創作を通じて仲間との交流を図り、楽しさをより 強く表現できるようにする。			
		器械運動	柔軟性を高めていくことを目指す。ほん転系の技 を正しい姿勢でできるようにする。			
		体育理論	スポーツの文化的特性について理解できるように する。			
		新体力テスト	持久走を含む8種目 Aランクを目標			
	3 学 期	サッカー	パス、ドリブル、シュートの技術の向上を図り、 安全な試合展開ができるようにする。			
		武道	基本的な技術を身につけ、試合での勝敗を競い合 う楽しさや喜びを味わう。			

# 教 科 芸 術 科 目 音 楽

授業科目	音楽 I	単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">選択</span>
履修学年	高校 2 年	科	I C T 科 ・ 普通科		
教科書	音楽之友社		副教材		
授業概要	歌唱、器楽、鑑賞を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる。				
授業内容 および 到達目標	単元		目標		教材
	1 学 期	青春と音楽	歌唱技能の基本を身に付けたり、楽典の基礎を学び、音楽の楽しさを味わう。		翼をください
		アンソングを楽しもう	声や楽器を組み合わせて演奏したり、様々な音素材を用いた創作を通して、それらに必要な技能を身に付けイメージをもって表現する。		星野源「うちで踊ろう」 リコーダー ボディーパーカッション
		世界の音楽	世界の様々な音楽に触れ、その良さや美しさを感じ取る。		O sole mio 野ばら ラサ・サヤンゲ
2 学 期	器楽	ギターの基本的な奏法を身に付けるとともに、演奏を通して、撥弦楽器の音色のよさを知る。また、メロディーと伴奏に分かれ、アンソングの楽しさを味わう。		ギターの教本	
	劇音楽	劇や物語と音楽の結びつきを理解し、イメージをもって表現したり鑑賞したりする。		ホールニューワールド 民衆の歌	
3 学 期	アンソングを楽しもう	アンソングをする楽しみをもって、ハーモニーを感じ取りながら演奏する。		「アナと雪の女王」メドレー	